

施設長各位

障がい者センター長各位

東京都障害者通所活動施設職員研修会

代表 金澤 正義（公印省略）

平素は東京都障害者通所活動施設職員研修会（都通研）の活動にご理解ご支援を賜り感謝申し上げます。さて、下記の通り 2025 年度第 3 回研修会のご案内を申し上げます。

対人支援に関わるすべての人へ

「支援の基本は安心感」

～アタッチメント理論の視点から改めて理解する安心感のケア～

「愛着障害かもしれない？」

私がたずさわっている支援現場に、人とのよい関係を築くことが難しく、時に自分から相手との関係を崩してしまうような振る舞いをする利用者の A さんがいました。ちょうど A さんとのかわりに悩んでいたとき、ある職員から「A さんは愛着障害かもしれない？」という意見がでました。その一言に違和感を覚えた私は「愛着障害」という言葉を調べ、そして辿り着いたのが日本語では「愛着理論」と翻訳されている「アタッチメント理論」でした。

アタッチメント(愛着)とは、〈不安なとき特定の誰かにくっついて安心感を得ようとする欲求や行動のこと〉という、すべての人に生まれたときから備わっているととてもシンプルな傾性をさす言葉だということがわかりました。そしてこのアタッチメントは子どもの頃だけではなく、人生のすべての時期にわたって人に影響を及ぼし続けている大切なものであることを知りました。*診断的な意味で愛着障害の定義に厳密に当てはまる例はきわめてまれです。

また、アタッチメント理論は人が何かに挑戦したり、チャレンジしたりする「探索」を下支えする「安心感のケア」に関する理論でした。更にそれが人に対する基本的な信頼や、自己肯定感、パーソナリティーに深くかかわっていると理解した時、前述した A さんの支援のみならず、利用者、その家族、支援チーム、自分自身について安心感の視点から捉えなおし「支援のありかた」そのものを今一度考える機会となりました。

知的障害や自閉症の方々の多くは不安と緊張が高い世界を生きています。また、障害のあるなしに関わらず、人は不安や恐れを感じる環境におかれ続けると心も体も健康ではられません。現代の複雑高度でストレスフルな社会を生きていくためには、人生のあらゆる場面で安全な避難所があることや安心の基地が必要です。そして、人が自分らしさを感じられること、また、何かに挑戦すること、次のステップに進むこともこの安心感が大きな支えとなります。

今回の研修ではまず、すべての人にかかわる問題としてアタッチメント理論の基本を学び、そこから、私たちが支援している障害がある当事者にとっての安心感の大切さについて共有できればと思います。また、周囲の人たちが安全の基地になり安心感を届けていけるような関わりや、自分たちの所属する施設や機関が安全の基地になっていくためには何が必要かについてなど、参加者のみなさんとやり取りをしながら考えていく機会を作りたいと思っています。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【講 師】

≪午前≫ 遠藤利彦氏

(東京大学大学院教育学研究科 教授 発達保育実践政策学センター センター長)

多くの論文や著書をお持ちでNHKEテレ「すくすく子育て」のコメンテーターとしてもご活躍の日本におけるアタッチメント研究の第一人者。基調講演として、アタッチメントの基本について概説していただきます。

≪午後≫ 重村 朋子氏 (一般社団法人メンタルヘルス・ビューロー理事 臨床心理士)

東久留米市教育相談室、東京都港区立のぞみの家、日本医科大学学生相談室他、新生児から青年期までの年代、子どもに関するあらゆる職場でのご経験をもとに、パネルディスカッションやグループワークをリードしていただくとともにコメントをいただきます。

記

1. 主 催：東京都障害者通所活動施設職員研修会（都通研）
2. 日 時：2025年9月8日（月）9:50～16:30
3. 会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 401 研修室
※対面形式のみでの研修となります。オンライン配信はございません。
4. タイムテーブル
9:00 受付開始
9:50 開会挨拶 (都通研代表)
10:00 基調講演「アタッチメント理論概論」(遠藤利彦氏)
12:00 昼休憩
13:00 パネルディスカッション「安心と探索の基地としての支援者とは」
(重村 朋子氏、担当委員)
14:00 休憩
14:15 グループワーク「安心感の視点から支援について考える」
15:30 グループ発表～まとめ (重村 朋子氏)
16:20 事務連絡 第4回研修案内
16:30 終了
※都合により時間・内容の一部が変更される場合があります。
5. 参加定員・申し込み方法
★定員 80名
★申し込み方法
都通研ホームページからお申し込みください。（「都通研」で検索）

申し込み締め切り：9月1日（月）

（期限内でも定員に達した場合は締め切らせていただきますのでご了承ください。）

6. 参加費について

受付完了後、事務局よりメールを送信します。内容をご確認の上、指定口座へ参加費をお振込みください。

入金期限：9月2日（火）

金融機関名：三菱UFJ銀行 国分寺駅前支店

口座番号：普通 0050796

口座名義：東京都障害者通所活動施設職員研修会 代表 金澤正義

・都通研会員：3,000円

・非会員：5,000円

・ご家族：3,000円

※恐れ入りますが、振込手数料は参加者のご負担となります。

【お願い】

- ①参加費をお振込みの際は、『受付番号』と『参加者氏名』（複数の場合は事業所名）でお手続きください。法人のご名義など個別対応ができない場合は、お手数ですが事務局までご連絡いただき、『振込人名義』と『着金予定日』をお知らせくださるようご協力をお願いいたします。
- ②前日及び当日のキャンセルは、ご返金いたしかねますのでご了承ください。
- ③当日、参加者による講義の録音及び録画、写真撮影はお断りさせていただいております。
- ④講義レジュメについて今回の研修資料類はPDFデータ形式での事前配布とし、申し込み・ご入金確認後、申し込み時のメールアドレス宛にお送りします。お手数ですが、ご自身で印刷等ご用意いただき当日お持ちください。資料が届かない場合は、9月5日（金）までに事務局にお問い合わせください。

[お問い合わせ]

東京都障害者通所活動施設職員研修会（都通研）

住所：〒185-0021 国分寺市南町 2-11-14 トミービル 3F

電話：042-300-1366 （※電話受付時間 平日 10：00～12：00／13：00～17：00）

FAX：042-300-1367

Email：ttken@tshien.jp

以上